

ゆきしろみず



初夏の尻屋崎と寒立馬



構内道路排水路工事状況



2008*下北半島おはなしきやらばん



浮間小学校(東京)の皆さんと記念撮影

主な内容

- 東通原子力発電所変更漁業補償協定書締結について……………2
- 特集 準備工事の状況をお知らせいたします……………3
- シリーズ第1弾 働く人がよく見える発電所「土木設備グループ」……………4
- 村民の笑顔……………5
「東通村の魅力を東京でアピール！ 東通村のわらしと語ろう会2008in浮間小学校」
- 盛り上がった地域イベント参加報告……………6
かんぱとピーノイの米づくり「2008*下北半島・おはなしきやらばん」
- 読者の声……………6
- まさかり半島豆知識「ゆきしろみずミニミニクイズ」……………6



東京電力

東通原子力建設準備事務所

Vol 14
夏号

2008.6.30

東通原子力発電所変更漁業補償協定書締結について

東京電力1・2号機、東北電力2号機につきましては、電気出力110万kWの沸騰水型軽水炉（BWR）から、より出力の大きい電気出力138.5万kWの改良型沸騰水型軽水炉（ABWR）への出力変更に伴い温排水の量が増加することにより、温排水の拡散範囲が広がる可能性があることから、平成13年10月13日、白糠・小田野沢漁協様との変更漁業補償交渉を皮切りに関係する6漁協様と話し合いをさせていただきました。

その結果、白糠・小田野沢漁協様とは平成15年5月9日、尻労・猿ヶ森漁協様とは平成17年1月21日、老部川内水面漁協様とは平成18年1月23日にそれぞれ東通村長様のご仲介等により変更漁業補償協定書を締結させていただきました。

そして、最後に話し合いをさせていただきました泊漁協様とも六ヶ所村長様のご仲介により平成20年5月28日に変更漁業補償協定書を締結させていただきました。

これにより、関係する6漁協様との変更漁業補償交渉が全て終了いたしました。これは地域の皆さまの多大なるご協力とご支援のお陰であると深く感謝しております。

例えば、平成11年3月18日に東京電力1・2号機、東北電力2号機の沸騰水型軽水炉（BWR）から改良型沸騰水型軽水炉（ABWR）に変更することを公表してから、約10年という長い年月が経緯し、この間、漁協の皆さまや地域の皆さまにご迷惑とご心配をおかけしてまいりました。この場をお借りして、あらためて、お詫びを申し上げます。

さて、発電所の工事でございますが、平成18年12月1日に敷地造成工事の準備工事に入らせていただき、この間、皆さまのご協力もいただきながら、現在まで順調に進めさせていただいております。

来年度には本体工事の着工も予定されておりますが、すべての変更漁業補償交渉が終了したことにより、発電所の工事によりいっそう傾注することができ、本体工事の着工に向けて更に弾みがつくこととなります。

今後も所員一丸となって、私たちの誓い、「私たちは地域と共に 安全最優先を合言葉に 世界に誇れる原子力発電所を建設します」をモットーに1号機の建設を進めてまいる所存でございます。

引き続き、皆さまのご理解とご支援をお願いいたします。



白糠・小田野沢漁協様（平成15年5月9日締結）



尻労・猿ヶ森漁協様（平成17年1月21日締結）



老部川内水面漁協様（平成18年1月23日締結）



泊漁協様（平成20年5月28日締結）

準備工事の状況をお知らせいたします

陸上準備工事

進捗率は70%です。

- 構内道路、敷地造成とも土工事（掘削・盛土・土捨場運土）、構造物構築工事、路盤工事等を継続しています。
- 構内排水路の建設も、敷地造成の進捗に合わせて進めています。
- 道路清掃、車輛洗浄は適宜行っています。



構内道路排水路工事状況

港湾工事

進捗率は1工区（南・東防波堤）が31%、2工区（北防波堤・物揚場）が4%です。

- 南防波堤の約500m工事が完了し、放水口ケーソンまで到達いたしました。
- 東防波堤では海上からの捨石の先行投入、ブロックの据付を継続しています。
- 北防波堤は陸上からの巻出を継続し、船舶による捨石の先行投入を開始しています。



進入路工事状況(国道取付部)

その他準備工事

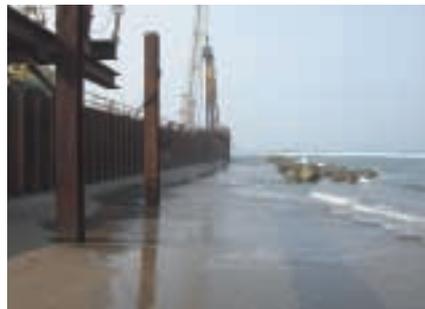
- コンクリートブロックの製作および捨石の運搬・ストックを継続しています。
- 進入路と国道の取り付け工事を実施しています。



H20.5月末の全景



南防波堤施工状況



敷地護岸施工状況



東防波堤施工状況

準備工事

Q & A

Q1 南防波堤と放水口ケーソンに到達したと聞きましたが……？

A1 南防波堤については、所定の約500mの工事が5月中旬に完了し、放水口ケーソンの護岸に到達いたしました。その記念に『記念プレート』の設置と関係者によるささやかな『渡り初め』という記念式典を行いました。



記念式典の様子

Q2 国道338号と進入路の取り付け工事が完了すると、発電所準備工事現場への出入りはここからなの？

A2 国道338号取り付け工事が終了しても、発電所敷地内の工事完了はそれ以降になる予定です。つきましては、国道338号から敷地内に入り出すのは、それ以降になる予定です。

働く人がよく見える発電所

職員と協力企業の方々をご紹介



～地域の皆さまから『信頼される企業でありたい』～

当所では『私たちは地域と共に 安全最優先を合言葉に 世界に誇れる原子力発電所を建設します』を誓いの言葉に、全職員および協力企業の方々と共に準備工事を進めております。

また、地域の皆さまから『信頼される企業でありたい』と願い、発電所準備工事の状況をさまざまに『情報公開』することに取り組んでおります。

そこで、今回号より、準備工事に携わっている職員と協力企業の方々をシリーズでご紹介し『働く人がよく見える発電所』を目指していきます。



様々な情報をホームページに掲載しております

土木設備 グループ

土木設備グループは、発電所敷地内の陸上土木工事を担当しているグループです。

現在の主な業務は、敷地造成工事、道路・排水路工事、進入路工事です。原子力発電所を建設するための準備工事として非常に重要な役割を担っています。

メンバーは中原グループマネージャーをはじめ7名の職員と協力企業より1名の応援をいただき総勢8名のグループです。

土木工事は天候などの影響を受け、厳しい面もありますが、地域の協力企業と共に1歩ずつ確実に作業を行っています。

メンバーも東北出身者から九州出身者まで幅広い構成ですが、今後も常に安全を最優先に工事を実施していきます。



協力企業と当社メンバー



中原グループマネージャー



仮設道路開通式(安全祈願)



現場の工事進捗状況を確認(進入路付近)

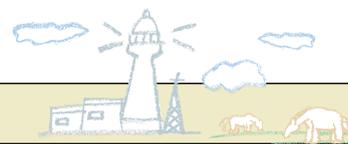
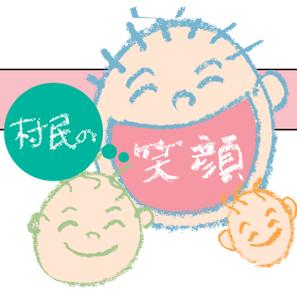


現場での打合せ風景



現場の工事進捗状況を確認(構内道路付近)

●土木設備グループの業務内容など、お分かりいただけましたか。次回は、「港湾土木グループ」を紹介いたします。



東通村の魅力を東京でアピール! 東通村のわらしと語ろう会2008in浮間小学校

「東通村のわらしと語ろう会2008in浮間小学校」が6月14日東京都北区の浮間小学校で開かれ、東通村のわらしたち(小学生)が浮間小学校の子どもたちと交流を深めました。

都市部との交流は、電気のふるさとと電気の消費地の交流事業として毎年行われています。5年目を迎えた今年は、東通★東風塾のメンバーと東通村大利・早掛平地区のわらし代表5人の総勢23人が浮間小学校を訪問。わらしたちは親元を離れ、浮間小学校PTAの4家庭で、13日から15日までホームステイを体験しました。少し緊張しながらも、まるで修学旅行気分です。東京での生活を満喫しました。

浮間小学校体育館で14日に行われた「東通村の産品でおやつを作ろう会in浮間小学校」では、東通村のわらしたちと浮間小学校の子どもたちが一緒になり4班に分かれて東通の特産であるそば粉を使った「そばシフォンケーキ」と「そばクレープ」作りに挑戦しました。

指導するのは大利生活改善グループ(大澤綾子会長)です。この日、東京の気温は27度。わらしたちは暑さにもめげず浮間小学校の子どもたちと協力し合いながら卵を割り、卵白をメレンゲにしたり、楽しみながらシフォンケーキを作りました。ケーキが焼き上がる間、今度はそばクレープにもチャレンジです。生地を作って1人1枚ずつ丁寧に焼き上げていました。

昼食は浮間小学校PTAのみなさん



そばシフォンケーキ作り

と東通★東風塾のメンバーが作った「まるごと東通カレー」に舌鼓。校庭では東通村三二物産展も開かれ、浮間地区のみなさんが東通村の特産品を買い求めていました。

参加した東通★東風塾のメンバーは「交流も5年目になり、浮間小学校のみなさんには東通の素晴らしさがかなり浸透してきたようです。これからも様々な活動を展開し、電気のふるさとと電気の消費地交流事業を全国にアピールしたい」と話していました。今後は夏休みに、浮間小学校の子どもたちが東通村を訪れ交流する予定です。



シフォンケーキ自分たちで出来るかな?



東通村三二物産展でお買い物



東通村のわらしの紹介



そばクレープ焼きに挑戦



みんなで記念写真



人形劇 かんばとピーノイの米づくり

「2008*下北半島・おはなしきゃらばん」
子供たちの笑顔が最高でした!

今年も、「下北半島・おはなしきゃらばん」を6月10日(火)東通村体育館で開催いたしました。

このイベントは東京電力(株)東通原子力建設準備事務所と東北電力(株)東通原子力発電所の共催により、東通村内の保育園児と小学校児童を対象に人形劇を公演するもので、平成16年から行っており、今年で5回目の開催となりました。

今回は、昨年大好評だった東南アジアのラ

オスに古くから伝わる民話の『かんばとピーノイの米づくり』という演目。かんばが仲間たちと協力して困難に立ち向かいながらもお米を作るという内容です。

鑑賞した子供たちは、主人公の「かんば」に米の作り方を教えたり一緒になって心配したり大きな声援を送っていました。これからもこういった人形劇などを通して情操教育のお手伝いができればと考えております。



読者の声

【東通村 Aさん】

みずばしょうは仙台に無く(?)、1年ぶりに見ました。帰省すると今まで忘れていたものが沢山あると思ひ知らされます。これからも帰省するたび「ゆきしろみず」を楽しみにしています。

【編集室より】

故郷を離れ仙台にいらっしゃるんですね。一人暮らしですか? 学生なのか就職されたのかお便りでは分かりませんが、家族や故郷を思う気持ちは大切にしたいものです。私も、家族と離れて暮らし

ています。今夜、家族に電話してみようかな~と思いました(笑)。

【六ヶ所村 Hさん】

隣の村ですが、伝統など(東通村のこと)がわかった。先祖を敬う、お年寄りがどの村にもいるんだなあ~と思いました。

【編集室より】

ほんとうにその通り、同感です。故郷を思う気持ちとご先祖を敬う気持ち、古き良き伝統は大切に子供たちにも継承したいと痛切に感じました。いつまでもお元気で活躍していただきたいと思ひます。

【東通村 Iさん】

大切な電力を国民全員が考えて原子力の必要性をわかってくれたら発電所のある東通村の貢献度がどれ程のものか理解すると思ひます。東通村の活性化の協力をお願いします。

【編集室より】

東通村の方々には頭が下がる限りです。東通村の名を全国に発信し、よくわかっていただけるよう微力ながら努力していきたく思ひます。



まさか半島豆知識

ゆきしろみずクイズ

〈問題〉

尻屋崎は東通村のもっとも有名な景勝地で、春から秋まで数多くの観光客が訪れます。灯台と太平洋の壮大な風景、更に人気を集めているのが人なつっこく、おとなしい馬「寒立馬」です。さて、東通村のマスコットにもなっているその寒立馬は①~③の何番でしょうか?

〈ヒント〉どっしりとした、たくましい体格が特徴的です。



応募方法

答えがわかった方は折込\ガキでご応募ください。正解者の中から抽選で1名様にIH調理器を、そして10名様に東通村産品詰合せをプレゼントいたします。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。〈応募締切/平成20年8月30日(土)当日消印有効〉クイズの答えは次号に掲載いたします。



(写真はイメージです)



秋号の答え

③



ソメイヨシノでした!
※応募総数51通のうち46名様が正解でした!

個人情報の取り扱いについて

ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本広報誌関連の使用を目的とし、第三者に開示・提供することはありません。

お問い合わせ

東京電力株式会社
東通原子力建設準備事務所 広報グループ

〒039-4223 青森県下北郡東通村大字小田野沢字南通2-303
TEL0175-45-7052・FAX0175-48-2019 (月~金・平日午前9時~午後5時)
ホームページアドレス <http://www.tepco.co.jp/nu/hd-np/index-j.html>

編集後記

山々の緑が美しい季節ですね~。下北は、夏が短い地方といわれていますので、スポーツにレジャーに「夏」を逃さずたのしみましょう!
今回号より、デザインを少し変更しました。皆さま気がついていただけましたかあ? これからも、「ゆきしろみず」のご愛読と皆さまからのお便りをお待ちしております。

制作担当 S

